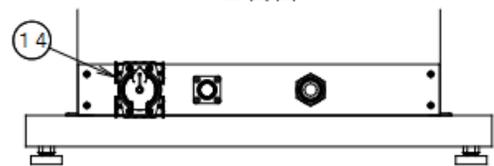
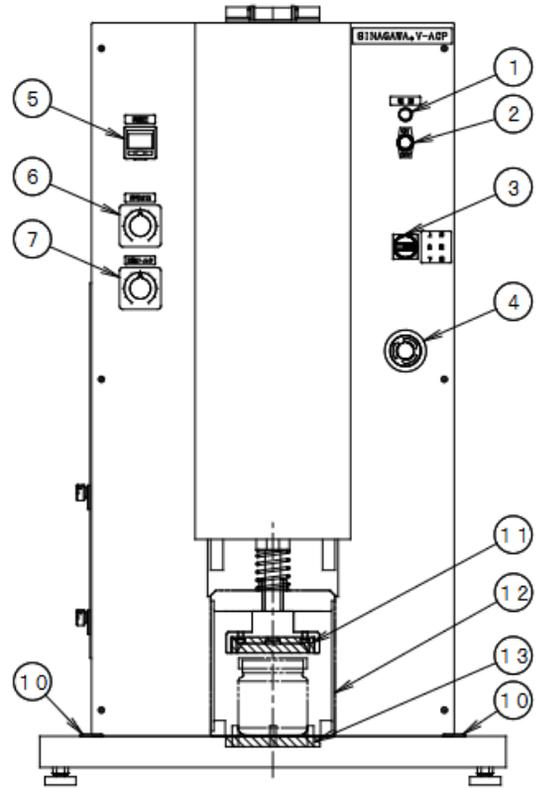
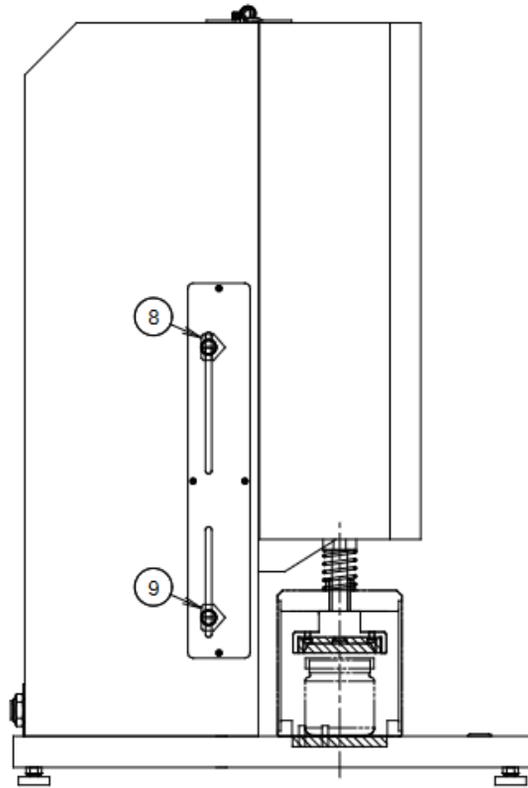


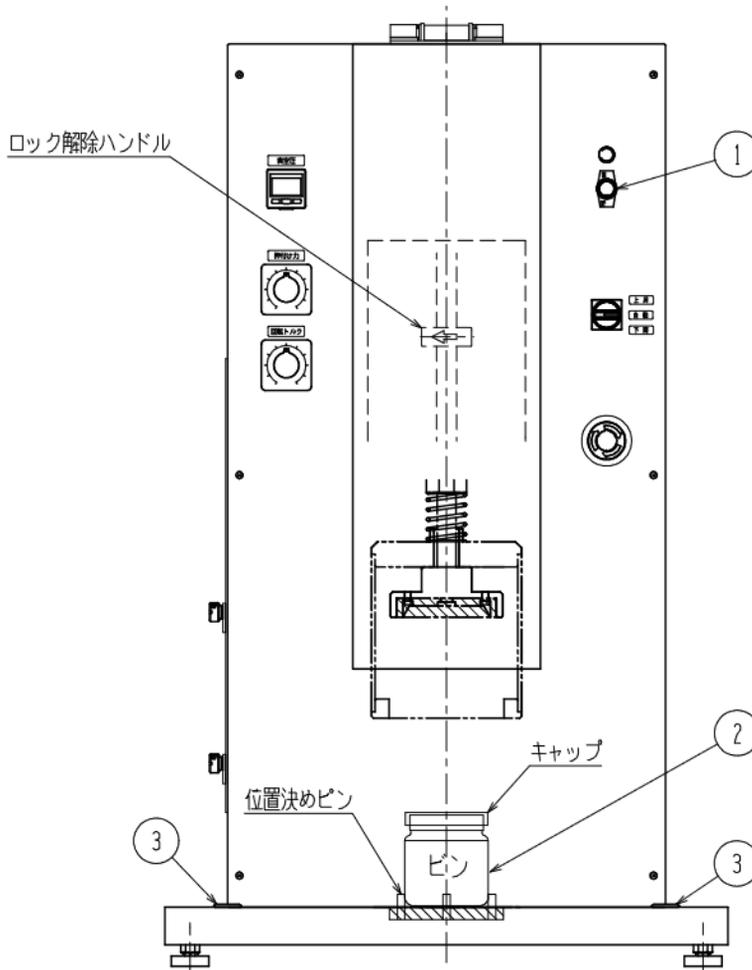
# 真空キャップー取扱説明書

## 1. 各名称と機能



No	名称	機能
1	電源ランプ	電源スイッチをONにするとランプが点灯します。
2	電源スイッチ	電源ON、OFFスイッチ。
3	切換スイッチ	自動/手動(上昇・下降)の切換スイッチ。
4	非常停止ボタン	異常や危険時に装置を緊急に停止させるスイッチ。
5	真空圧計	真空圧の設定。(MAX60KPA) MAX値以下でないと真空動作は出来ない。
6	押付ボリューム	キャップを押し付ける値の設定。
7	締付ボリューム	キャップを締め付けるトルクの設定。
8	上昇端センサー	真空カバーの上限位置の設定。
9	下降端センサー	真空カバーの下限位置の設定。
10	起動スイッチ	ビンとキャップをセット後に起動させるスイッチ。(ベース面に2ヶ所、同時押し)
11	ウレタンキャップ	キャップの種類が違う時に交換する部品
12	真空カバー	ビンの高さが違う時に交換する部品。
13	底部ウレタン	ビンの種類が違う時に交換する部品。
14	キャッピングモードスイッチ	真空圧到達後のキャッピング待機時間(3段階設定切換スイッチ)

## 2. 操作手順



①	電源スイッチをONにします。
②	キャップを軽く載せたピンをピン受けベースの位置決めピンを利用してセンターへセットします。
③	自動運転 切換スイッチを自動にセレクトして起動スイッチ(2ヶ所)を同時押しでスタートします。 真空カバー内が設定圧になった時点でキャップの締付けがスタートし、締付け完了で真空カバーが上昇します。
	手動運転 切換スイッチの上昇/下降をセレクトして起動スイッチを押しスタートします。 上昇は2ヶ同時押しで上限位置まで、下降は押し続けている間だけ下降します。
④	キャップの締付け完了です。一連の動作は終了です。
※注意事項※ ・動作異常があった場合は、切換スイッチの上昇/下降をセレクトして起動スイッチを押し回避して下さい。 ・真空カバーがベースまで下降する際に手や物等が真空カバーに扶まらないように注意して下さい。 ・空運転はフード上下機構がロックして動作不良になる事がありますので避けて下さい。 ロックした場合は必ず電源を切り、正面カバーを開けてロック解除ハンドルを矢印方向へ回して解除して下さい。 ・瓶と蓋が濡れているとキャップ不良の原因となりますのでご注意下さい。	

### 3. キャッピングモード切り替えスイッチの使い方



キャッピングするスタート時間の調整、および真空引き無しでのキャッピング動作の切り替えをします。本体裏側より左から、設定圧に到達してから「0秒」「2秒」「4秒」「真空引き無し」の4種類の設定を変更できます。



0秒



2秒



4秒



真空引き無し

※上記4種は標準設定となります。設定内容を変更したい場合はご発注時にご相談ください。